

2022 年度

授業概要

科目名	作業療法運動学実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
人間の運動や動作の特徴について理解し、作業療法評価や治療に必要な動作の観察・分析および活動分析について学習する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
講義及びグループでの動作分析および活動分析、レポート作成、発表を通して観察・記録・報告の過程を繰り返し学習する。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
人間の運動や動作の特徴を説明することができ、更に対象者の動作の観察・分析および活動分析で活用できることを目標とする。								
回数	講義内容							
1	オリエンテーション、上肢の触診①（ランドマークの確認、姿勢評価）							
2	動作分析演習～基本動作（臥位の分析）①							
3	動作分析演習～基本動作（臥位の分析）②							
4	動作分析演習～基本動作（寝返り）①							
5	動作分析演習～基本動作（寝返り）②							
6	動作分析演習～基本動作（起き上がり）							
7	動作分析演習～基本動作（起立・着座）①							
8	動作分析演習～基本動作（起立・着座）②							
9	動作分析演習～基本動作（上肢リーチ）							
10	動作分析演習～基本動作（上衣更衣：着衣）							
11	動作分析演習～基本動作（上衣更衣：脱衣）							
12	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：靴下脱衣）							
13	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：靴下着衣）							
14	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：下衣脱衣）							
15	動作分析演習～基本動作（下衣更衣：下衣着衣）							
16	動作分析演習～基本動作（階段昇降）～（移動・移乗を含め）							
17	動作分析演習～活動分析（その他のADL）							
18	動作分析演習～基本動作（症例分析）①							
19	動作分析演習～基本動作（症例分析）②							
20	上肢の触診①							
21	上肢の触診②							
22	上肢の触診①							
23	まとめ							
定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名			著者名			出版社		
解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析			奈良 勲編集			医歯薬出版		
運動療法のための機能解剖学的触診技術（上肢）			青木隆明監修			メジカルビュー		
運動療法のための機能解剖学的触診技術（下肢・体幹）			青木隆明監修			メジカルビュー		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする								